

10月9日（金）

今年度だけにしたい前期終業式

休校の影響で、成績付けや通知票の作成が、今年度に限り年2回となりました。短い夏休みと冬休みをはさんで3つの学期は区別できますが、1学期があまりにも短く、成績をつけるには不都合が生じます。そのために、成績だけは今年度に限り二期制としました。三つの学期の始業式終業式に加え、後期の始業式終業式が加わる変則的な一年となりました。



校長室から全校に語りかける前期生徒会長Y君



前期の通知票に見入る生徒たち

前期後期は組織の変わり目でもありません。前期を締めくくって、校長が特別な状況での生徒たちの努力をほめたたえ、前期の生徒会長のY君が前期の成果と課題を全校に語りかけました。

式後、各教室で学活が行われ、生徒一人一人のもとに通知票が届きました。いつもなら翌日からの長期休業日に心弾ませ、開放的な気分半分で通知票を手にする生徒たちですが、二日後には新しい週に入ると同時に後期がスタートします。ゆっくりできる時間はありません。今年ばかりは通知票を開放的な気分でもらうというわけにはいきませんでした。

コロナ禍での特別な措置として実施した成績の二期制ですが、できることなら今年度が最初で最後であってほしいですね。